

# 教育相談とは？

---

子どもの困り感に気づき、その子が深く傷ついたり、落ち込んだりする前に、学校や家庭でどんな手助けができるか、どんな関わり方ができるか検討するための話し合いのことです。学習面・生活面・友人関係など相談内容は様々です。



# 教育相談の流れ

最近、勉強がわからなくなっているみたい・・・

学年が上がって友達とのトラブルが増えたような・・・

子どもが困っている様子や変化に気づいたら・・・

- 漢字の細かい部分を書き間違える。
- 計算するのにとても時間がかかる。
- 文章題になるとさっぱりわからない。

語句や行をとばして読むことがある。

面と向かって話しているのに聞いていないように見える。

順番を待てずにトラブルを起こすことがある。

よく聞き間違いや聞き漏らしがある。

ゲームやPCの使い方が心配である。

第二性徴・思春期に関することで心配がある。



「教育相談日」（原則毎月第4火曜日）を利用して  
下さい。

---

- 事前に申し込んで下さい。（教育相談希望用紙）



- 時間や相談対応者の調整をしてご連絡します。



- 教育相談の実施（担任・学年主任・特別支援コーディネーター・生徒指導主任など）



- 校内対応が必要な場合「校内支援委員会」で情報の共有と個に合わせた支援内容の検討を行います。



# 学校職員以外との相談も可能です。

---

- スクールカウンセラー（藤浪綾沙カウンセラー）

要望により、セッティングします。およそ隔週金曜日が相談日となります。

家庭での様子やお子様の特性に関わることでより専門的な見地から意見を聞いてみたいなど、スクールカウンセラーとの面談を希望される場合も「教育相談用紙」をご提出下さい。



---

相談した方がいいかしら？と思ったら、悩んでい  
ないで早めに相談して下さい。早めの相談が深刻化を  
防ぐこともあります。